

令和元年度

一般社団法人北海道まちづくり協議会



まちづくり研修会

“人口減少下での住宅施策とまちづくり”

今年度の「まちづくり研修会」

は、地方都市の共通課題である人口減少対策をメインテーマに「住宅や住宅環境の整備」に着目して開催します。公共主導により進めてきた住宅施策や整備は、家族形態の変化・住要求の多様化・人口規模の縮小に伴う空き家の増加など、限られた財政のなかでは社会状況に適合することが難しくなっており、様々な課題を抱えています。

今回は道総研 建築研究本部 北方建築総合研究所との共催により、良質な住宅建築ストックの形成・活用や都市再生、集落の維持・再編などの研究内容をご紹介します。また、北海道建設部住宅局様には道内の住宅行政の取組みとその課題等、更には地域の先進事例のご紹介の場として恵庭市様やUR都市機構様をお迎えし、道内の住宅行政の取組みや地域の先進事例について、各現場でご活躍している方々と議論を交わすプログラムとしています。

令和元年

11月13日(水)

13:00~17:00

(12:00開場)

会場：北海道経済センター

(札幌商工会議所) 8階

大会議室 (Aホール)

(札幌市中央区北1条西2丁目)

参加料：1,000円 (資料代含む)

※1団体4名以上の場合は1団体当たり3,000円となります。
また、学生は無料です。

お申し込み

裏面の申込み用紙又は、Eメールにて、11月7日(木曜日)までにお申し込みください。

講演者

■松村 博文氏 (道総研 建築研究本部 北方建築総合研究所 副所長)

基調講演

住宅施策は今後のまちづくりのエンジン

■菅原 誠氏 (北海道建設部住宅局住宅課 計画指導グループ 主幹)

施策紹介①

多様な地域の課題を踏まえた
公営住宅の整備、活用について

■渡邊 純一氏 (北海道建設部住宅局建築指導課 建築企画グループ 主幹)

施策紹介②

良質な民間住宅ストックの形成に向けて

■岡田 貴裕氏 (恵庭市 企画振興部 まちづくり拠点整備室 室長)

施策・事例紹介①

恵庭市のまちづくり・住まいづくり

■折田 茂穂氏 (UR都市機構 東日本都市再生本部 まちづくり支援部 部長)

施策・事例紹介②

地域活性化に向けたUR都市機構の取り組み

プログラム

13:05 - 13:45 基調講演

「住宅施策は今後の
まちづくりのエンジン」(松村 博文氏)

13:45 - 14:25 施策紹介

- ① 菅原 誠氏
- ② 渡邊 純一氏

14:35 - 15:15 施策・事例紹介

- ① 岡田 貴裕氏
- ② 折田 茂穂氏

15:20 - 16:50 意見交換

出演者：松村 博文氏 菅原 誠氏
渡邊 純一氏 岡田 貴裕氏
折田 茂穂氏

コーディネーター：岡本浩一氏
(北海学園大学 工学部 建築学科 教授)

主催
(共催)

一般社団法人北海道まちづくり協議会／地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部北方建築総合研究所

後援

国土交通省北海道開発局／経済産業省北海道経済産業局／北海道／札幌市

令和元年度 まちづくり研修会

参加申込書

● 次のとおり令和元年度まちづくり研修会の参加申込をします。

団体（法人）名			
TEL.		FAX.	
お名前（代表申込者）	所属部署・役職		
Eメール	CPDプログラム 受講証明書	要・不要	

● 複数でお申し込みの場合は下の欄にご記入ください。

	お名前	所属部署	Eメール	CPDプログラム 受講証明書
1				要・不要
2				要・不要
3				要・不要
4				要・不要
5				要・不要
6				要・不要

お申し込み先／一般社団法人北海道まちづくり協議会 TEL.011-232-0926

FAX.011-222-5697 Eメール：info-ad@kitamachi.org

申し込み締切／11月7日（木）までにFAXまたはEメールでお申込みください。

申し込みいただけると、自動的に参加となります。当協議会からの返信はありません。

▶ 講師・登壇者プロフィール

松村 博文氏



北海道立総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所に勤務。
農村集落の維持再編、中心市街地の再生、郊外住宅団地の再生など、現場に立脚した住宅・まちづくりに関する政策研究を実施。

岡田 貴裕氏



平成元年(株)プランニングワークショップ入社。都市計画コンサルタントとして道内自治体等の都市計画、住環境計画、住宅施策等に携わる。平成20年恵庭市役所入庁。都市計画、移住定住支援、地方創生プロジェクト等に従事。平成31年より現職。

菅原 誠氏



平成8年北海道入庁後、岩見沢市派遣、総務部総務課ファシリティマネジメントグループ勤務などを経て、令和元年6月より現職
道営住宅の整備・活用に係る計画、市町村営住宅の整備に係る指導、国費の要望と配分調整、応急仮設住宅の建設などを所管

折田 茂穂氏



1994年住宅・都市整備公団(現、UR都市機構)入社後、住宅設計・住宅保全・建替住宅計画・再開発計画業務に従事。2008年札幌創世コーディネーターチームリーダー、2011年3月まで北海道都市再生事務所副所長(再開発担当)。その後、武蔵浦和再開発事務所長、本社・まちづくり支援チームリーダー、東日本都市再生本部都心業務部長を歴任。2019年4月より現職。

渡邊 純一氏



平成8年北海道入庁。旭川、網走、帯広、東京(国交省派遣)勤務を経て平成30年4月から建設部住宅局建築指導課建築企画グループ主幹。北方型住宅やきた住まいの制度のほか、空き家対策、サ高住などを担当。

岡本 浩一氏



2003年3月北海道大学大学院修了後、都市計画・建築設計事務所に勤務。・住宅市街地整備方針策定業務・公営住宅ストック総合活用計画業務・都市再生整備方針策定業務・市街地総合再生計画策定業務などに関わる。その後、2007年4月より北海学園大学工学部 建築学科 専任講師に転進し、2014年4月より現職。また北海道建築審査会委員、札幌市都市計画審議会委員など、数多くの公職を務めている。